

個別事業費	18,120 千円
交付金額	7,200 千円

地域の実情と課題

不安定な経済状況等により、日常生活や社会生活において困難な問題を抱える女性に対し、それぞれの事情に寄り添った支援が必要である。
また困難な問題を抱える女性への支援については民間団体との連携が必要であり、民間支援団体との協働・連携のしくみの構築が必要である。

事業の特徴

委託により、女性総合相談支援窓口を設置し、電話・メール面談相談により、必要な支援へつなげた。また、相談者の希望に応じて、訪問相談や他の相談・手続きの窓口、支援機関への同行などの伴走型支援も行った。

事業の効果

- ・相談件数 672件
内訳：電話相談 455件、面談 118件、メール相談 58件
同行支援 41件
- ・多様で複合的な課題を抱えたケースへの相談支援を行い、課題を解決を図るとともに、相談先が分からなかった支援が必要な方について、相談支援につなげることができた。

目的・目標

目的：様々な問題を抱える女性を確実に支援するため、支援計画の作成や伴走型支援等を行う総合的な相談支援を行っていく。

目標：伴走型支援 目標150件 実績41件

連携団体

地域の女性支援に関わるNPO法人
豊中市社会福祉協議会
とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
とよなか国際交流センター 等

今後の課題

- ・10代,20代の若年層からの相談件数が少ないため、相談窓口の周知が必要。
- ・民間支援団体との協働・連携のしくみの構築

事業の概要

窓口の概要

・受付時間

月曜・火曜・木曜・金曜・第2土曜 9時～17時
(祝・休日・年末年始を除く)

・対象

豊中市在住の女性

・電話による相談

・面談による相談（予約制）

場所:とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ内

・メール相談

相談メールフォームにて対応

豊中市 大丈夫、それはほんとに大丈夫?

豊中市女性総合支援事業

豊中市女性総合相談支援窓口

電話、メールでの相談や面談(要予約)のほか、必要に応じて各種行政手続き等へ同行します

「家を追い出されてどうしたいの?」
「職場でいつも怒られる。私ってトラブルばっかり…」
「今日、なにが食べられるかな…明日からの生活どうしよう?」
「SNSで知り合ったけど、トラブルに巻き込まれたかも」
「結婚後に運命、どうしたらいいの?誰にも言えない」
「ここ人と誰とも話さなくてさみしい」

お問合せ・ご予約 電話 06-4866-6822
HP <https://toyonaka-josei.jp>

相談方法・時間 1回50分程度

相談方法	月・火・木・金	第2土
電話相談 (予約不要)	9:00～17:00	
メール相談 (予約不要)	https://toyonaka-josei.jp から、メールでの相談受付 フォームをご利用ください。 お返事には希望日を除き3日程度 かかります。	
面談による 相談 (要予約)	月・木・金 9:00～17:00	火・第2土 9:00～12:00
同行支援 (要予約)	月・火・木・金 第2土	相談・手続きの窓口や 関連機関へ同行します

相談場所 豊中市女性総合相談支援窓口(令和6年5月2日開設)
阪急豊中駅西側 エトレ豊中5階すてっぷ内

対象 豊中市在住の女性

受付時間 月・火・木・金・第2土 9:00～17:00
(休み)水・第2土以外の土・日・祝日・年末年始

豊中市女性総合支援事業委託者 市内地方支援利用企業体AMOT/構成団体 情報サービス株式会社・特定非営利活動法人JUTTO

困難な問題

- 性犯罪・性暴力
- 心身の健康
- 貧困
- 孤独・孤立
- 住宅の確保
- 就労・就労継続
- DV



女性総合相談支援窓口

- 支援が必要な女性を支援につなげる。
- 複雑・複合的な問題の解決をめざす。
- 支援計画を作成し、進捗管理を行う。
- 同行支援、訪問支援等の伴走型支援を行う。
- 制度の利用に関する情報提供、助言を行う。
- 連携先の提示、専門機関の紹介を行う。